

あいりん地域まちづくり会議 報告会 意見等集約表

H29.7.28 19:00～20:30  
西成市民館

通し番号	質問・意見	回答	【参考】あいりん地域のまちづくり検討会議 ワークショップでの意見
1	センターを直すのは良いが、シェルターを5時に出された後、どこに行けば良いのか。	仮移転先には今ほど広い場所はないが、特別清掃など多数の方へ職業紹介に必要なスペースは最大限確保したい。労働施策だけではなく、福祉施策として大阪市も巻き込んだ議論をしていく必要がある。	●労働福祉センター/職安/駅前に関すること 1/3 → ■これからの機能(労働福祉センター/職安) → 「労働者の居場所づくり」  ●労働福祉センター/職安/駅前に関すること 3/3 → ■更新方法・立地 → 「現地建替えの時どこに行けばいいのか」
2	なぜ、あいりん地域まちづくり会議という会議名称なのか。また、あいりん地域とはどこの地域を指すのか。	皆様になじみのある名称ということで「あいりん地域まちづくり会議」という名称を用いている。あいりん地域は、まさに「この地域」と認識している。	●あいりん総合センター全体/地域に関すること 1/4 → ■現状・全体意見 → 「前提条件に疑問」 → あいりん地域とは？
3	センターが建て替えになったあと、どうしてくれるのか。(大阪市福祉局)自立支援課には、シェルターに居られる時間の調整をしてほしいと依頼をしていたのだが、どうなったのか。	課題として認識しているが、予算議論にも関連することから、検討をしているところである。今しばらく時間をいただきたい。	●労働福祉センター/職安/駅前に関すること 1/3 → ■これからの機能(労働福祉センター/職安) → 「労働者の居場所づくり」  ●労働福祉センター/職安/駅前に関すること 3/3 → ■更新方法・立地 → 「現地建替えの時どこに行けばいいのか」
4	西成自立支援センターは閉鎖しているが役目を終えたのか。	利用状況から西成の自立支援センターは休止し、舞洲の自立支援センターにて受け入れを行っている。	
5	労働者の声をもっと聞くべきではないのか。	あいりん地域まちづくり会議において労働者の声を代弁できる立場の委員にご参画いただいていたが、声を聞くには不十分との意見もいただいている。今後、まちづくりビジョンの策定に向けたアンケート調査等において、個々の労働者のご意見を伺っていきたいと考えている。	●あいりん総合センター全体/地域に関すること 1/4 → ■現状・全体意見 → 「多様な話し合いの場は必要」、「みんなが意見の言える場を継続してほしい」
6	平成29年4月から着手している工事について、スケジュールに明記すべきではないのか。	平成31年春を仮移転のタイムリミットと考えると、仮移転を円滑に進めるために本年度中に南海高架下の壁等を撤去することが必要であり、平成29年4月から着手している。スケジュールイメージの作成時には、整地工事の着手時期は未定であったが、平成29年1月および3月の労働施設検討会議において、整地工事の予算審議の状況や、予算が成立しだい、4月から早速動いていく旨をご報告しており、ご理解いただきたい。	

通し番号	質問・意見	回答	【参考】あいりん地域のまちづくり検討会議 ワークショップでの意見
7	仮移転はいつ決まったのか。他に候補地はなかったのか。	平成28年7月26日の第5回あいりん地域まちづくり会議にて委員多数の合意を得た。小学校の跡地や地域内の公園などが候補になったが、最終的に条件を満たす中で一番広いスペースを取れる場所ということで南海高架下に決定した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●あいりん総合センター全体/地域に関すること 2/4</li> <li>→ ■更新方法・立地</li> <li>→ 「考えられる場所」</li> <li>●労働福祉センター/職安/駅前に関すること 3/3</li> <li>→ ■更新方法・立地</li> </ul>
8	南海高架下は、安全第一ということで考えたのか。	あいりん地域まちづくり会議で知事が申し上げたとおり、皆様の安全確保を第一に、皆様にもご意見をお伺いし、最終的に大阪府として意思決定を行った。	
9	新しい社会医療センターでは、今までと同じように入院できるのか。	行政内部では当初、診療所機能に特化との議論もあったが、あいりん地域まちづくり会議での議論等を踏まえ、現在の稼働規模と同等のベッド数(50床)を設置する。さらに、法人の考えとして、病院の地域貢献という観点から、療養病床30床を設置する。女性の方にも入院していただけるように考えている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会医療センターに関すること 1/2</li> <li>→ ■これからの機能</li> <li>→ 「入院のできる社医センターが必要」</li> </ul>
10	防災という観点での話がなかったが。	防災という観点、孤立を防ぎ、安全安心できるまちづくりという観点でも議論を進めているところである。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●あいりん総合センター全体/地域に関すること 1/4</li> <li>→ ■現状・全体意見</li> <li>→ 「耐震性が確保できていない」</li> </ul>
11	仮移転における不安を解消しないから、ますます不安が大きくなる。たとえば、居場所を確保するかどうか検討すると言いつつ、早くすといわれれば、不安になる。高架下の防音や広さということでも不安が解消されないまま、どんどん工事が進んでいると不安になる。本移転におけるスペースを確定しないまま工事が進んでいるため、不安になる。不安に対する明確な答えがあって、初めて工事の説明ということになるのではないか。	ご指摘のような意見は、あいりん地域まちづくり会議でも大事な話として意見が出ている。当事者へのインタビューなどを通じて不安に思っていることなどをお伺いしていきたい。そして、その結果をまちづくりビジョンにも反映していきたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●あいりん総合センター全体/地域に関すること 1/4</li> <li>→ ■現状・全体意見</li> <li>→ 「情報が少ないのでぎろんが進められない」</li> </ul>